

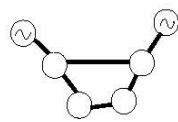
# 電気協同研究 第79巻 第1号「地中送電ケーブル設備の保全技術高度化とアセットマネジメント」 正誤表

| 頁        | 章 | 節 | 項 | 箇所                    | 誤                                    | 正                                    |
|----------|---|---|---|-----------------------|--------------------------------------|--------------------------------------|
| 目次<br>p2 | - | - | - | 3-3 0Fケーブル設備の保全技術     | 3-3 0Fケーブル設備の保全技                     | 3-3 0Fケーブル設備の保全技術                    |
| 141      | 3 | 3 | 3 | 第3-3-9表               | 二酸化炭素にも「※」の記載が含まれている                 | 二酸化炭素の「※」を削除する                       |
| 196      | 4 | 3 | 4 | 第4-3-8表における系統構成図の記号漏れ | 発電所、変電所の記号が抜けている                     | 表の修正（下表参照）                           |
| 205      | 4 | 3 | 5 | 5行目                   | 高い結果 (55.4/10 <sup>6</sup> )         | 高い結果 (55.4/10 <sup>6</sup> )         |
| 205      | 4 | 3 | 5 | 第4-3-24図              | 凡例におけるケース①～④の金額の単位 円/10 <sup>6</sup> | 凡例におけるケース①～④の金額の単位 円/10 <sup>6</sup> |

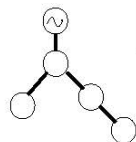
**第4-3-8表** 停電影響度のうちケーブルに関する係数（故障率の停電発生確率）

| 系統の冗長性 | 系統構成※ | 停電に至る系統状態 | 故障時の停電発生確率  |
|--------|-------|-----------|---|
| 冗長性あり  | ループ系統 | N-4 で停電   | 同電圧階級のケーブル平均故障確率 (%) ×<br>同電圧階級のケーブル停電時間 (h) /8, 760 (h)<br>(他回線の同時間に故障している確率を考慮) ×<br>同電圧階級のケーブル平均故障確率 (%) ×<br>同電圧階級のケーブル停電時間 (h) /8, 760 (h)<br>(他ルート1号線の同時間に故障している確率を考慮) ×<br>同電圧階級のケーブル平均故障確率 (%) ×<br>同電圧階級のケーブル停電時間 (h) /8, 760 (h)<br>(他ルート2号線の同時間に故障している確率を考慮) |
|        | 放射状系統 | N-2 で停電   | 同電圧階級のケーブル平均故障確率 (%) ×<br>同電圧階級のケーブル停電時間 (h) /8, 760 (h)<br>(他回線の同時間に故障している確率を考慮)   |
| 冗長性なし  | 単独1回線 | N-1 で停電   | 同電圧階級のケーブル平均故障確率 (%) ×<br>同電圧階級のケーブル停電時間 (h) /8, 760 (h)<br>(他回線の同時間に故障している確率を考慮)   |

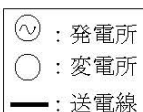
※系統構成 補足



ループ系統



放射状系統



ループ系統：一つの変電所に対して、常時  
2箇所以上から電力を供給。

放射状系統：一つの変電所に対して、常時  
1箇所から電力を供給。

※系統を構成する送電線の多くは2回線以上で連系。

そのため、ループ系統はN-4、放射状系統はN-2で停電。  
単独1回線送電線のみ、N-1で停電。